遊札取扱説明書

大阪電気通信大学総合情報学部

ゲーム＆メディア学科　麻生知成

卒業制作

0 目次・・・・・・・・・1P

1 内容物・・・・・・・・2P

2 始め方・・・・・・・・3P

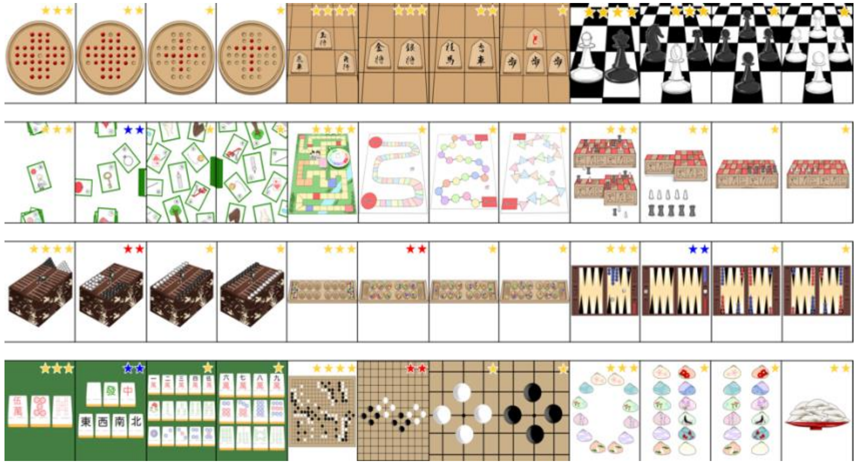
3 ゲームの進め方・・・4P

4 札の種類・・・・・・・6P

5 役の種類・・・・・・・10P

1.内容物

- アナログゲームが描かれた札 48 枚



- プレイマット

2.始め方

I.　まず親を決めます。決め方はじゃんけんでもサイコロでもなんでも大丈夫です。親は先手なので有利です。

II.　プレイマットを引きます

III.　親を決めたら親が子の手札（裏向け）→青色の場（表向け）→親の手札（裏向け）の順に 2 枚ずつ配っていき、各手札 8 枚、場に 8 枚の右図の状態にします。残りは山札として裏を向けて緑のエリアに積んでおきます。そうしたら準備完了です。

※もし最初に配った手札 8 枚に、次の役ができていた場合は、その得点をもらい、次の回となります。

手四（てし）：同じ月が 4 枚あるとき…… 6 点

くっつき: 同じ月が 2 枚ずつ 4 組…… 6 点

3.プレイの仕方

①　まず、親から順番に手札の 1 枚を場に出し、同じゲームの札があれば合札とし、ない場合は捨て札となります。

※場に合札が 2 枚あった場合はどちらか選び、3 枚あった場合は全て回収できます。

② 次に山札から 1 枚をめくり、同様に同じゲームの札があれば合札とし、ない場合は捨て札となります。

③ 合札は自分の札となり自分側の赤色の場に、表を向けて並べておきます。このように進めていき、手札がなくなる前に、表の役ができればプレイを止めます。また続けて勝負することもできます。(④へ）しない場合は⑤へ。お互いに一度も役が出来ず手札が無くなったら⑥へ。

④ 続けてプレイする場合は「続ける」「勝負」「こいこい」など続ける旨を宣言します。
※1 宣言し、お互い役ができなかった場合は流れとなり、最後に宣言した方が親のまま次のゲームに向かいます。
※2 続けた場合は、後ほど計算する点数が倍になります。もし自分が、宣言して相手の役が完成してあがると相手の点数も倍になります。

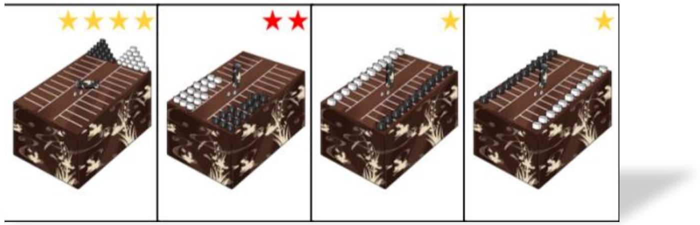
⑤ 続けない場合はあがりを宣言し、役を確認し、点数計算を行います。点数は後述しています。あがった方が親になります。

⑥ どちらも役が出来なかった場合、親を交代して次のゲームを行います。

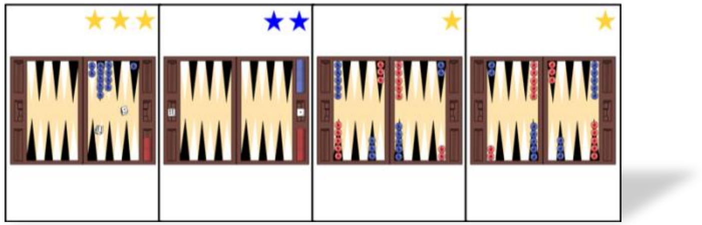
⑦ これらを 12 回戦繰り返し、合計得点で勝者を決めます。もし長いと感じるなら数回戦でもいくらでも大丈夫です。

4.札の種類

- 盤すごろく

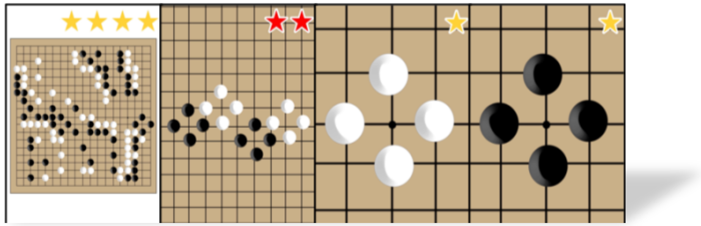


- バックギャモン

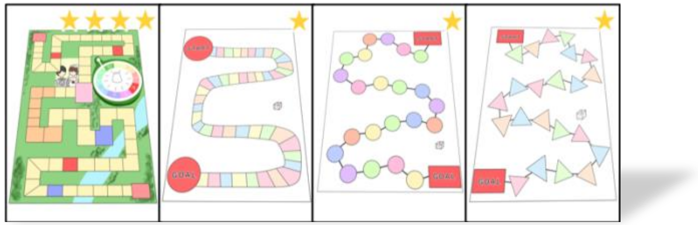


- 将棋

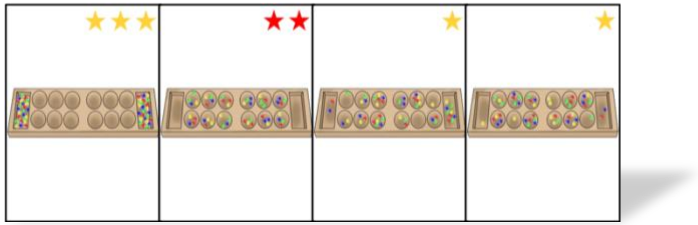
- 囲碁



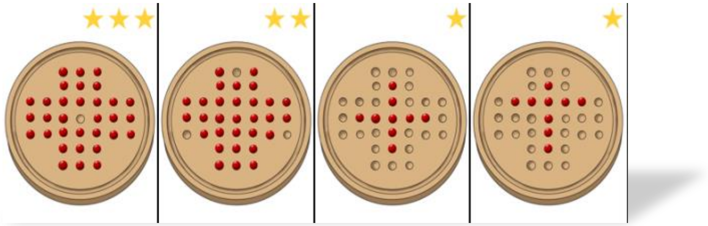
- 絵双六



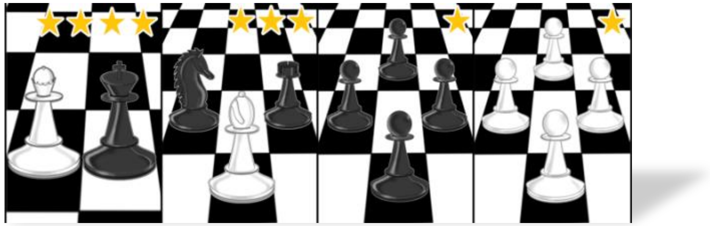
- マンカラ



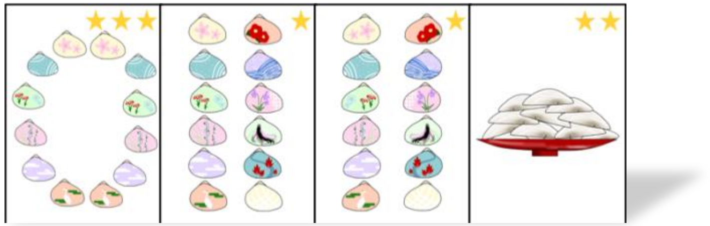
- ペグソリティア



- チェス



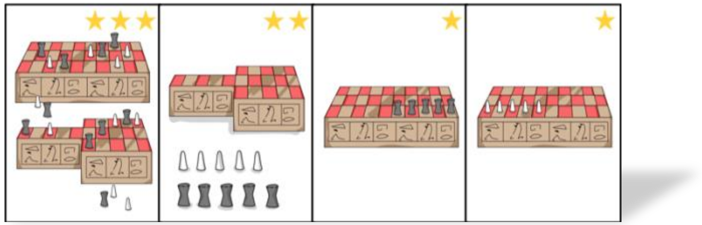
- 貝合わせ



- かるた

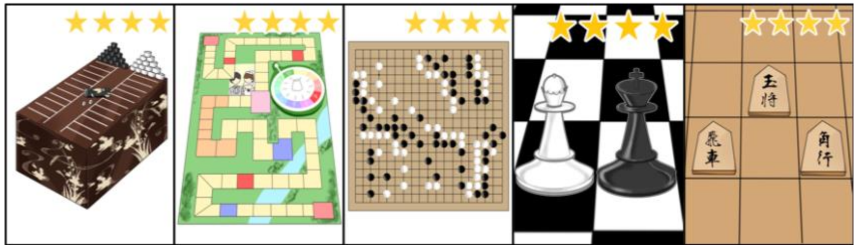
- 麻雀

- セネト



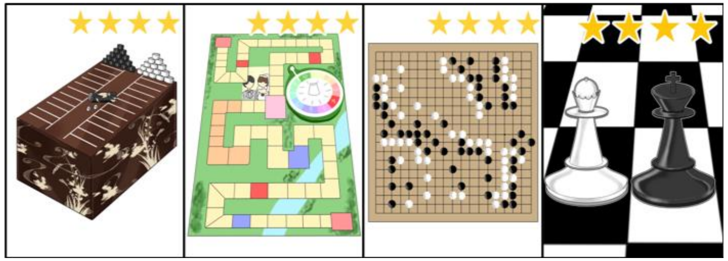
5.役の種類

- 五遊(10 点)



盤双六、双六、囲碁、チェス、将棋の星 4 が 5 枚集まると出来上がる役。一番得点の高い役

- 四遊



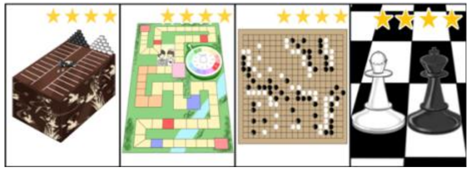
将棋以外の星 4 の札を集めるとできる役

- 棋遊

↑の中から 3 つ

将棋の星 4 とそれ以外の星 4 の札 3 枚の計 4 枚で出来上がる役

- 三遊

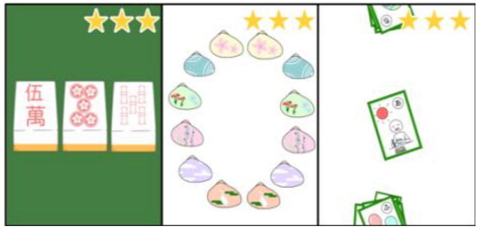


↑の中から３つ

将棋の星４札３枚を集めるとできる役

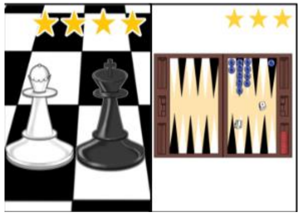
- 五遊、四遊、棋遊、三遊は点数が高い役が優先され重なって計算はしない。
  例えば四遊が成立しているときは、三遊も成立しているが点数は８点。

- 絵集め



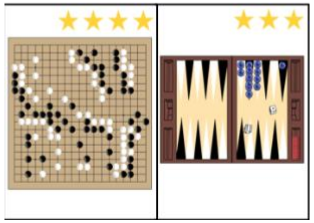
麻雀、貝合わせ、かるたの星３の札を集めると成立する役

- 古遊戯



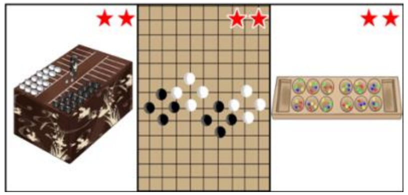
チェスの星４とバックギャモン星３の札を集めると成立する役

- 石四色



囲碁の星４、バックギャモンの星３の札を集めると成立する役

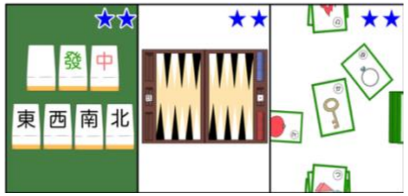
- 赤星



盤双六、囲碁、マンカラそれぞれの星２を集めると成立する役

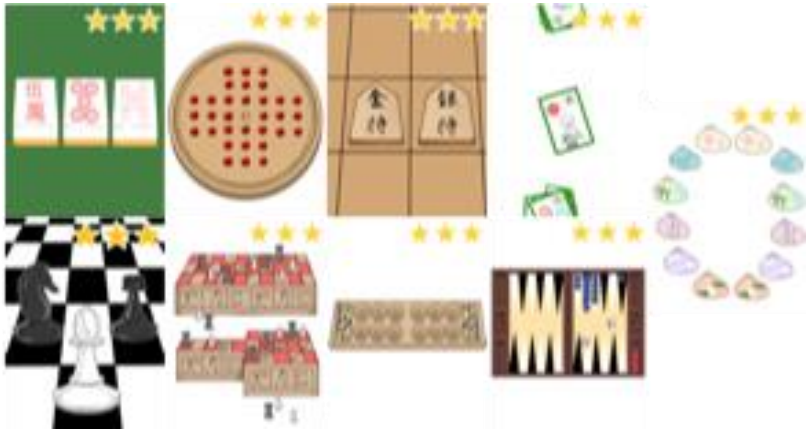
役名通り赤い星が目印

- <u>青星</u>



麻雀、バックギャモン、かるたそれぞれの星 2 集めると成立する役
役名通り青い星が目印

- <u>三ツ星</u>



麻雀、ペグソリティア、将棋、かるた、貝合わせ、チェス、セネト、マンカラ、バックギャモンのそれぞれ星 3 の札を 5 枚以上集めると成立する役
この役が成立して勝負を続ける際は、また星３の札を１枚でも獲得すると再びあがることができます。再度続けるかどうかは選ぶことができます。
以降の括弧内のルールは適応しなくても大丈夫です。
（基本は５点ですが、５枚を超えた枚数分１点になります。
例えば、星３の札が７枚獲得できているのであれば２枚余分に獲得出来ているので５＋２点になります。以降の二ツ星、一ツ星にも同じように適応されます）

- <u>二ツ星</u>

将棋、貝合わせ、盤双六、マンカラ、囲碁、ペグソリティア、セネト、麻雀、バックギャモン、かるたのそれぞれ星２の札を５枚以上集めると成立する役

この役が成立して勝負を続ける際は、また星２の札を１枚でも獲得すると再びあがることができます。再度続けるかどうかは選ぶことができます。

星１の札を 10 枚以上集めると成立する役

この役が成立して勝負を続ける際は、また星１の札を１枚でも獲得すると再びあがることができます。再度続けるかどうかは選ぶことができます。

- 一ツ星